



高岡商工会議所会報

料金後納郵便

ゆうメール

毎月1回5日発行
令和6年5月5日発行
昭和30年5月20日
第三種郵便物承認

たかおか

5

2024
May

NO.793



【特集】 新会長 抱負を語る

たかおか朝市 (R6.4.14)

新会長

抱負を語る

今年度、新しく就任した各団体の会長に抱負を伺いました



高岡商工会議所青年部

会長 清水 悟

(有)酢谷不動産

高岡市川原町2番3号 Tel25-3609

座右の銘：楽しければ

いいじゃない

者として情熱をもって行動し、力を合わせてさらに前へ進んでいく年度にしていく所存です。

活気ある未来を創り出していくために全力で活動して参りますので、今後ともご協力、ご指導ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ムードメーカーズ 活気ある未来を創り出そう

日頃より皆様方におかれましては、当会の活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

これまで高岡商工会議所青年部は、自己、自社の成長、そして地域の経済発展や活性化に貢献するために、多くの事業を実施し、行政や他団体等と交流や関係性を広げ、様々なイベントにも参画してきました。これは、その時代時代で困難や課題があったとしても、諸先輩方が自分たちの想い描く高岡の未来のために活動し、その時々起こっているマイナスな要素を、情熱と行動をもって吹き飛ばし、進んできたからと考えています。

そんな高岡商工会議所青年部は、人や事業、商売を通じて、自己や自社、地域を成長させ、ネガティブな雰囲気プラスの方向に変えていく存在でありたいと私は考えています。このような力を持った人財が青年部は多く存在しており、自分自身のポジティブなエネルギーや楽しい雰囲気を周囲に広めることで、人々の笑顔や地域全体に活気を創り出すことができると確信しています。今年度は、私たちが先導

●4月7日(日)総会が開催されました

高岡商工ビルにて総会が開催され、来賓も参加し約170名が参加しました。令和5年度事業報告・収支決算報告、令和6年度事業計画(案)・収支予算(案)が滞りなく承認され、狩野直前会長から清水新会長にバトンが受け継がれました。

清水新会長は、「皆さん今年は少しでも理由や根拠のない1歩踏み出す勇気をもって、この活気ある未来を体現するために何かをやり始めてみましょう!そして今年度を名一杯一緒に楽しみましょう!」と挨拶。

今年度の事業計画案として、高岡の愛着心を育むための観光とまちづくりの調査・研究を行うエリアエンゲージメント委員会や未来の高岡の人財の育成や青少年に対する仕事講座を開催する人財育成委員会等が新設されました。

〈今年度主要事業〉

- ◆会員の商売や縁に結びついていく事業
- ◆会員同士や広域での交流が拡大していく事業
- ◆外部団体との連携や情報共有を活性化していく事業
- ◆未来に必要なとされる知識や情報を蓄積していく事業
- ◆青年部の課題とビジョンの共有



高岡商工会議所女性会

会長 河合 法子

北陸道路標識(株)

高岡市問屋町15 Tel23-6535

座右の銘：ありがとう。

感謝の気持ちを忘れずに

が必要な年となるかと思えます。より一層のご支援とともに、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

●4月24日(水)総会が開催されました

高岡商工ビルにて、総会が行われ、会員28名が参加しました。令和5年度事業報告・収支決算報告、令和6年度事業計画(案)・収支予算(案)が滞りなく承認され、今川前会長から河合新会長にバトンが受け継がれました。河合会長は「会員の方の力を借りて、活動を盛り上げていきたい」と意気込みを述べ、令和6年度事業として、創立60周年記念事業の開催等が承認されました。

〈今年度主要事業〉

創立60周年記念事業開催／経営、文化、教養、各種資質向上をねらいとした研修や講演会の開催／富山県商工会議所女性会連合会観月会の開催／全国商工会議所女性会連合会滋賀全国大会への参加

創立60周年

日頃より当会の活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度、高岡商工会議所女性会は創立60周年という節目を迎えます。これまで長きにわたり当会を支えて下さった方々に心より感謝申し上げます。

創立60周年という記念すべき年を契機に、会員の幅広い年代からの意見を取り入れ、新しい事業やプロジェクトへさらに挑戦していきたいと考えております。そして、地域の総合的な経済団体である商工会議所の一翼を担う組織として、皆さまのご協力をいただき、女性ならではの柔軟な発想と積極的な取り組みで、高岡市の発展に尽力していきたいと思えます。

この一年は、これまで以上に関係各所の皆さまの御協力



高岡伝統産業青年会

会長 櫻野 祐一

(有)モメンタムファクトリー・Orii

高岡市長江530 Tel23-9685

座右の銘：敵は我なり

人口を増やす取り組みを一層進めてまいります。

皆様のご協力とご指導に深く感謝し、共に学び共に成長できる一年にしたいと考えております。

10年後の未来へ

昨年度、高岡伝統産業青年会は創立50周年を迎えました。ひとえに多くの方々の温かいご支援とご指導の賜物に心より感謝申し上げます。

そして、51年目となる今年度、私たちは会員数の減少という課題に直面しつつも、これまで築いてきた事業を継続するとともに、持続可能な運営体制を構築する必要があります。結束力を強化し、会員全員で情報やアイデアを共有し、協力して各事業に取り組むことで、10年後の未来への第一歩を踏み出す年と考えております。

また、立体駐車場を利用したイベント、クラフトフェアツギノテでは、高岡の産業に携わる多くの方々を巻き込み、未来に向けた次の一手を皆さんと共に考え、実行に移す場として、今年度も開催いたします。高岡の伝統産業から産地全体を盛り上げ、ものづくり関係

●4月4日(木)総会が開催されました

高岡商工ビルにて総会が開催され、会員21名と来賓12名が参加しました。櫻野会長は「会員数が減少する中、次の10年後の未来に向け、つなぎ、残していくべく、会員全員のアイデア・情報を共有し、より一層連携し、事業を進めていきたい」と挨拶。

今年度の事業計画案として、立体駐車場を利用したイベント、クラフトフェアツギノテ内での「産業博覧会(かほり展)」や産業観光「クラフツーリズム」の開催を予定。また、持続的な会の運営体制の構築を進めていく。

〈今年度主要事業〉

クラフトフェアツギノテおよび産業博覧会、クラフツーリズム



伏木商工業青年部会

会長 山口 勝

山口鉄工所(株)

高岡市伏木2-1-5 Tel44-3436

座右の銘：一念天に通ず

私たち部会でも1人では出来る事に限りがありますが、全員が協力し1日でも早く活気ある伏木が戻るように取り組んで参りたいと思います。

そのためには、関係各所の皆様には一層のご支援、ご協力を賜りたく、今後ともよろしくお願い申し上げます。

復旧、復興に向けてがんばろう伏木!!

長く続いた新型コロナウイルスによる制限がとれ、ようやく自由な活動が出来るようになってきました。伏木地区も国宝となった勝興寺をはじめ、市内外から観光地への観光客も増え、部会活動も活発化していた折、元日に起こってしまった能登半島地震。

高岡の中でも伏木は被害が大きく、道路やライフラインは今だ改善されず、部会員の多くは生活や事業の面で影響が出ています。

このような状況の中で、部会としての新たな活動をしていくことは困難なように思われます。

しかし、今年度のスローガンを「復旧、復興に向けてがんばろう伏木!!」と掲げさせていただきました。毎年5月に行われている「伏木曳山祭り」も、規模を変更した開催が決定し、少しずつ伏木全体が前を向き始めています。

●4月12日(金)総会が開催されました

近藤宗(伏木錦町)で総会が開催され、15名が出席しました。山口会長は「会員数が少ない中、卒会者による伏木商工万葉会とも力を合わせ事業活動や地域の為に邁進していきたい」と抱負を述べました。今年度の事業活動として新たな伏木グッズの製作やSNS推進活動などを掲げながら、今は被災した伏木の復旧復興を優先していきたいと結束を新たにしました。

〈今年度主要事業〉

- ◆能登半島地震被災復旧復興に係る事業
- ◆新たな伏木けんか山グッズ製作
- ◆青年部会SNS普及活動

PHOTO LIBRARY



4.2 珠算能力検定試験1級合格証書授与式

日商検定1級合格者を表彰

日本商工会議所主催の珠算能力検定試験1級合格者への合格証書授与式を高岡商工ビルで行い、塩谷雄一会頭が合格者の健闘を称え、証書と記念品を手渡した。授与式では塩谷会頭が「今後も珠算に励み、更なる高みを目指してほしい」と激励した。第230回の1級試験には全国で6,883人が受験し、1,938人が合格している。

第230回珠算能力検定試験1級合格者
山本 陽奈詩さん（太閤山小学校6年生）



4.5 新社会人のつどい

新社会人が社会人の心構えを学ぶ

新社会人のつどいが高岡市生涯学習センターホール（ウイング・ウイング高岡）で行われ、高岡市内の45事業所から、就職した新社会人151名が参加した。先輩の体験発表では、株式会社能作の眞崎 遥加さんが社会人になってからの経験を話した。その後、人財教育家・メンタルコーチ 飯山 暁朗 氏の講演とビジネスマナー講座があり、参加者は社会人としての心構えを学んだ。



4.6 犬山商工会議所との交流事業

産業界や地域社会の広域連携を推進

当所と犬山商工会議所（愛知県）は平成24年度から広域交流と観光振興を目的に、一年毎に高岡市と犬山市を訪問し交流を続けている。両市は、国宝の建築物や重要文化財など歴史的な文化資産を活かしたまちづくりを進めている共通点が多く、今年は、副会頭をはじめとした4名が犬山市を訪問し、犬山祭を観覧した。

合同友好交流会では、犬山商工会議所の友好提携先である石垣市商工会（沖縄県）・日南商工会議所（宮崎県）とも交流し親睦を深めた。



4.7 クルーズ船「ウェステルダム」が伏木港に寄港

今年度初の入港

オランダ船籍の豪華クルーズ客船「ウエステルダム」が伏木へ寄港した。欧米を中心とした乗客約1900名が上陸し、ふ頭ではマスコットの利長くんや万葉衣装を着た伏木高校生らが出迎えた。また、伏木地区の経済団体で構成する新風会が伏木の土産品を販売したほか、市内の団体がワークショップなどを行った。乗客は国宝である瑞龍寺や勝興寺をはじめとした県内外の観光地を巡るバスツアーに参加した後、次の経由地である山形県酒田港へと向かった。

Pick up



4.22

台湾の経済団体、台北市進出口商業同業公会（IEAT）の張 明亮 常務理事ら22名を迎え、高岡商工ビルで意見交換会と交流懇親会を開いた。塩谷雄一会頭が、互いの歴史文化および経済情勢について情報交換する連絡会議の実施を提案。高岡市の中小企業の販路拡大に向け、ビジネスマッチングの機会を設けたり、台湾市場で伝統工芸品のテストマーケティングを実施したりすることで合意した。このほか、高岡市の特色や、高岡銅器と高岡漆器について説明した。

台北市進出口商業同業公会表敬訪問
相互のビジネス拡大に向けて意見交換を行う



4.29～5.1

瑞龍寺ライトアップ

能登半島地震からの復興願う

国宝瑞龍寺を舞台にした「春のライトアップと門前市」が開催された。色とりどりの光に照らされた仏殿が夜空に幻想的に映えた。また、山門前では「龍が導く未来の道」をテーマに、北陸新幹線敦賀延伸による観光振興と能登半島地震からの復興をイメージしたプロジェクションマッピングの投影も行われ、参加者を魅了した。

このほか、「美濃和紙」を使った「美濃あかりアート」の展示や「門前市」が開催され、高岡市周辺の特産品を販売し、賑わいをみせた。

あなたの会社・
お店の新商品やイベント、
キャンペーンを
掲載してみませんか？

高岡商工会議所会報誌「たかおか」では、掲載する情報を随時募集しています。メンバーズニュースでは事業所の紹介、インフォメーションでは新商品・サービス・イベントやキャンペーンなどの紹介を行っています。掲載は会員事業所限定で、無料です。お気軽にお問い合わせください。

【掲載の詳細・お問合せ】

商工観光課 TEL 23-5002

P H O T O
L I B R A R Y